



令和7年度 9月号

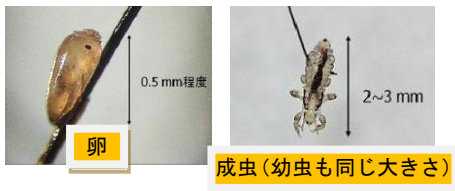
春日つぼみ保育園

9月になりましたが、まだ日中は暑さの厳しい日が続いています。気温差で疲れも出やすいです。体調を崩さないよう睡眠、栄養をたっぷりととり、暑さに負けず元気に過ごしましょう☆

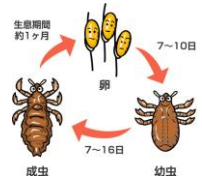
## アタマジラミに注意!!

当園ではアタマジラミと診断を受けた場合は駆除が終了し、  
医師による証明（登園許可証等）を持つての登園をお願いしています。

園ではお昼寝や日中の生活を共にするため、感染が広がりやすいです。園の中だけではなく、兄弟児など家族内での感染も少なくはないです。年齢が上になると自分で洗髪する頻度が高くなります。普段からお子様の髪がきれいに洗えているか確認し、大人の手でもしっかりと洗髪してあげましょう。



アタマジラミは季節を問わず発生し、ヒトの体から離れると7～72時間で死んでしまいます。卵から幼虫になるまで7～10日、幼虫から成虫になるまでは7～16日とされています。



頭や耳の後ろに寄生し、髪の毛の根元に卵を産みます。血を吸うと頭がとてほかゆくなります。目視で確認できるので、髪の毛の根元に抜け殻や卵がないか、定期的にチェックしましょう。

### チェック方法

成虫は数が少なく見つけにくいものです。卵（0.5mm位の白い楕円形）はフケのように見えます。髪の毛の根元、特にえり足や耳の周りを触って、卵が付着していないかどうかをチェックしてください。軽いブラッシングや、手で払っても簡単に落ちないのが特徴です。



感染してしまったら、駆除用のスミスリンシャンプーを使用し、毎日洗髪しましょう。洗髪後は、目の細かいくしでとかし、卵を見つけたら付着した部分の髪の毛を切ります。これを10日間程続けましょう。

布団は毎日干し、枕カバー、シーツ、タオル、下着などは、毎日こまめに取り替えましょう。また、これらの共用は避けましょう。洗濯する前に乾燥機や熱湯で熱処理し、洗濯後にはアイロンをかけると効果的です。



こまめに部屋の掃除をすることも、家族にうつさないための予防につながります。掃除機をしっかりとかけて、床に落ちた髪の毛を吸い取りましょう。



9月に入っても日中は暑さが続きますが、夕方など涼しくなる時間帯は蚊が発生しやすいです。子どもの虫刺されは大人よりも症状がひどく、長引きやすいのが特徴です。大きくなってくると蚊に刺されることを繰り返し、次第に免疫ができて体が慣れてきます。しかし、小さい子ども程しこりを伴い大きく腫れ、水ぶくれになったりと、強く反応が出やすくなります。また、子どもの場合、汚れた手で掻くことで、炎症がひどくなり、とびひの原因にもなります。かゆみも長引きやすいため、蚊に刺されたらすぐに虫刺されの薬を塗る、さされない工夫をするなどしましょう。

蚊に刺されたらすぐに虫刺されの薬を塗るとひどくなりにくいです☆  
せっけんで洗い流し、冷やすことも効果的です☆  
腫れがひどい場合や、ジュクジュクし始めた場合は  
早目にお医者さんへ相談されてください。

